

保育所・学童保育所 会計年度任用職員

保育所・学童保育所に勤務する会計年度任用職員を募集します。保育士および看護師は都道府県知事への登録が必要です。

☎保育課 ☎884

職種	勤務日時	資格など	賃金(月額)
保育士・看護師	▼月～金曜日 午前7時～午後7時のうち、7時間45分勤務(1時間休憩、シフト制) ▼土曜日(1カ月に1回程度) 午前8時30分～午後0時30分※そのほかの勤務時間希望者は要相談	保育士登録・看護師登録	保育士：207,230円 看護師：221,964円
保育指導員	▼月～金曜日(次の時間のうち最長3時間30分) ①午前6時45分～8時30分、午後4時25分～7時15分②午前7時15分～9時45分、午後4時25分～6時40分 ▼土曜日(1カ月に1回程度) 午前7時15分～9時、午後0時25分～2時10分※そのほかの勤務時間希望者は要相談	保育士資格または育児経験を有する方	70,465円
学童保育指導員	▼月～金曜日 午後1時～6時30分(5時間30分勤務) ▼土曜日(1カ月に2回程度) および学校の休日(日曜日を除く) 午前8時～午後6時30分のうちシフト勤務	放課後児童支援員認定資格研修の受講資格(保育士資格、教員免許など)を有する方	138,339円
学童保育補助指導員	▼月～金曜日 午後1時～6時30分(5時間30分勤務) ▼土曜日(1カ月に2回程度) および学校の休日(日曜日を除く) 午前8時～午後6時30分のうち7時間45分勤務まで※そのほかの勤務時間希望者は要相談	学童保育に興味のある方	129,162円

※賃金は上限時間で勤務した場合(地域手当含む)。時間外勤務手当、期末手当、交通費は別途支給

—共通—

雇用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

☎令和4年1月14日までに、八潮市会計年度任用職員登録票(保育課または市ホームページで入手)に写真貼付、希望職種を記載のうえ、希望職種の資格を有する方は資格証明書の写し(資格取得見込証明書)を添えて、窓口または郵送で保育課へ

※面接日は、後日、申込者に通知します。

意見募集

①(仮称)八潮市パートナーシップ宣誓制度

(仮称)八潮市パートナーシップ宣誓制度の導入にあたり、意見を募集します。

☎人権・男女共同参画課 ☎811

✉jinken-danjo@city.yashio.lg.jp

②第2期八潮市教育計画(案)

教育に関する基本的な方針および施策を策定するにあたり、意見を募集します。

☎教育総務課 ☎361

FAX998-0828

〒340-0816中央2-10-17

✉kyoikusomu@city.yashio.lg.jp

③八潮市建築基準法施行細則の一部改正(案)

公共事業の施行に伴い、すでに指定されている位置指定道路を変更または廃止する場合の手続特例を設けるにあたり、意見を募集します。

☎開発建築課 ☎469

✉kaihatsukenchiku@city.yashio.lg.jp

④八潮市図書館公民館ビジョン(子ども読書活動推進計画・読書バリアフリー推進計画)

図書館・公民館サービスを示すビジョンを策定するにあたり、意見を募集します。

☎八幡図書館 ☎995-6215

FAX997-9021

〒340-0801八條2753-46(八條図書館公民館内)

✉yawata-toshokan@city.yashio.lg.jp

公表の場所 市役所、市内公共施設および市ホームページでご覧ください。また、各担当課において、貸し出しを行います。

募集期間 ①③11月16日(火)～12月16日(木)(必着) ②11月19日(金)～12月20日(月)(必着) ④11月23日(祝)～12月22日(水)(必着)

提出方法 ①は「(仮称)八潮市パートナーシップ宣誓制度に関する意見」②は「八潮市教育計画に対する意見」③は「八潮市建築基準法施行細則の一部改正(案)に対する意見」④は「八潮市図書館公民館ビジョンに対する意見」と明記(メールの場合は件名)し、住所、氏名を記入のうえ、窓口、郵送、ファクスまたは電子メールで各担当課へ

やしお文芸特集

☎秘書広報課 ☎423

短歌 沖 ななも 選

足のこと障害手帳に記入なくば郵便投票できぬ理不尽 大山トキ子

評足が悪くても投票に行きたい。投票は誰にでも権利があるのに体が不自由なために行けない。しかし障害手帳に書いてある範囲でないからと郵便投票が許されない。世の中の仕組みはどこか冷たい。

おふくろにあんた誰よと問われけり哀しかれどもなおも懐かし 杉山正巳

評お母さんは高齢で子供のこともぼんやりしてきた。母から誰だと聞かれた子は哀しいが、それでも母の温もりは懐かしい。母と子は、何があっても優しさを共有するものだ。

ほたる飛ぶあの古里に帰りたいホタルの歌を唄ったところに 西森八重子

私わわたしであるのを確かめてともかく今日も楽しく過ごさん 田中祐子

俳句 落合 水尾 選

降りつづく雨の迎火通し土間 谷川聚一

評お盆。七月十三日、寺からいただいた迎火を通し土間から迎える。雨の日のやっかいさ。めんどうみよのよろしさが尽される。精霊への心づかいの見える句である。

かなかなの微かなる声終の声 佐藤千里

評晩夏から秋にかけて、カナカナと哀調のある声で、夕暮れに特によく鳴く蝉。ついには、聞こえなくなる声だが、その美しい微声を余情深く詠んだ句である。

出稼ぎの父帰る日や里桜 中山靖子

人生の返せぬ恩を思ふ秋 井上進寿

大原女の歩きし里や藍の花 小林彩乃

七夕や八條橋を聖火くる 白澤康子